

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			
	2	職員の配置数は適切であるか	7			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		仕方がないことだが、トイレがもっと広ければ介助しやす
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	3		なかなか定期的に話し合いを持つ時間がとれていないが、普段の会話の中で共通理解はとれている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	4		昨年度の結果を踏まえて、全てではないが、出来る部分は改善に繋げている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3		ホームページにて公開しているが、公開していることを知らない職員がいるため、今後周知していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		3	4	第三者評価は実施していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	3		今後も、研修への参加ができるよう勤務調整等を行っていく。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2		常勤の職員で話し合いをして立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		創作活動、レクリエーションなど、連日で同じような活動にならないようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		課題を設定して支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			手指トレーニングやストレッチなどを計画に組み込み、個別活動で実施している。レクリエーションや創作活動は集団活動として計画に組み込んでいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			ミーティングにて、その日の利用児、送迎、支援内容の確認を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	3		終了時のミーティングに参加できない職員もいるため、共有ノートを活用している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2		児童発達支援管理責任者が中心となっている。今後も会議などで職員への情報共有をしていく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	3		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			主に児童発達支援管理責任者が参加している。必要時、理学療法士や看護師も参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	2		行事予定等の交換や下校時刻の確認は保護者を通して行っているが、送迎時間に遅れが生じた時などは学校と連絡を取り調整を図っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	2	1	主治医への連絡体制は整えているが、現時点で連絡を取ることがない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	1	児童発達支援管理責任者を中心に情報共有をし、職員全体にも情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1		移行支援会議に参加し、情報を提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	4	身体障害児と医療的ケア児を中心にお預かりしている為、難しい部分がある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	2	1	児童発達支援管理責任者を中心に子ども部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2		送迎時に、保護者に状況を伝え、家庭での様子も伺っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3		必要があれば、ペアレント・トレーニング等への参加を促していく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時に契約書、重要事項説明書をもとに説明している。その他、問い合わせがあれば再度説明していく。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			児童発達支援管理責任者を中心に行っているが、職員で対応できる時には対応している。出来ない時には、一旦持ち帰り児発管に相談している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3		重症児(者)親の会の活動支援を行っており、巡回相談を開催した。保護者会がまだ開催できておらず、今年度検討する

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		対応の体制については、契約時に説明している。苦情があった場合は、管理者が対応する。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	3	2	ホームページのブログの活用、ラインアカウントを利用して保護者へ写真などで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			個人情報保護の同意書を記入してもらっている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		面談の他、送迎時、連絡帳、ラインアカウントにて伝達している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	3	地域住民の招待は出来ていないが、近隣の支援学校の教員の訪問はあっている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	1	緊急時の対応については、契約時に説明している。感染症対応については、文書にてお知らせしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			場面設定をし、訓練時の役割分担を決めて子供たちも含めて実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			常勤のみ研修を実施。強制ではないが、非常勤にも実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			同意書を取り、必要時は計画に反映させている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		現在、食物アレルギーの児がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2		ヒヤリハットの共有をミーティングなどで設けて情報共有している。